

18 3 20

162 同

大正十三年三月十日

大野田

川林翁太瀬君日本職員聯合米管部東京マホロニ米室ニ

日本職員聯合
官業部同盟
日本農園聯合會

労働山表顧問雅彦

に因りて西労働台幹
部の中 飛躍と三月

十三日正午迄の活動

一、日本労働台幹台幹部會の労働山表と
 本誌亦その概一事には此際反討せざるも顧問二
 名の内一氏は極例一先例極例と稱せし
 日本に於ける三系統の山表といふ年の國際方
 面労働に去せし一事は何人か名反討し
 ほかの山表に於ける山表の意向と期す人々國幹と
 概一なりし。然し山表のあり。後等山表白
 二、善行極端。去政信不異他とあり。二乃至三下め